

貸借対照表

関鉄水戸タクシー株式会社

2020年2月29日現在

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	37,007	流動負債	40,971
現金及び預金	16,436	未払金	6,823
未収運賃	12,227	未払消費税等	8,953
未収金	7,241	未払法人税等	1,217
その他の流動資産	1,102	未払費用	9,154
		預り金	1,661
		前受金	272
固定資産	31,599	賞与引当金	1,612
有形固定資産	27,606	リース債務	11,276
建物	2,654		
構築物	414	固定負債	19,330
工具器具備品	1,920	退職給付引当金	5,617
リース資産	22,616	役員退職慰労引当金	520
		リース債務	13,193
無形固定資産	330	負債の部計	60,302
電話加入権	330		
		株主資本	8,304
投資その他の資産	3,662	資本金	12,500
投資有価証券	1,145	資本剰余金	10,698
出資金	10	資本準備金	698
その他の投資等	26	その他資本剰余金	10,000
繰延税金資産	2,480	利益剰余金	△ 14,894
		利益準備金	3,125
		その他利益剰余金	△ 18,019
		繰越利益剰余金	△ 18,019
		(内当期純損失)	(65,531)
		純資産の部計	8,304
資産の部合計	68,607	負債及び純資産の部合計	68,607

(注) 1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産減価償却累計額

101,100 千円

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

有形固定資産・・・定率法

(リース資産を除く) ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

 建物 22年～45年 構築物 3年～11年 車両運搬具 2年～5年 工具器具備品 3年～22年

無形固定資産・・・定額法

(リース資産を除く)

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース資産リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

賞与引当金・・・従業員の賞与の支給に充てるため、過去の支給実績を勘案し、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金・・・役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

3. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年4月1日前に開始するものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当会計期間の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更致しました。